

## 競技注意事項

### 1. 規則

- ①競技は2021年度（一財）日本陸上競技連盟規則、及び本大会要項、申し合わせ事項に準ずる。
- ②走高跳以外のフィールド種目については、3回の試技をもって終了とする。
- ③スタートルール第162条(5)の項目について、本競技会ではこれを適用しない。

### 2. 練習

- ①練習は競技場周辺及び競技場内のあいているところで安全に注意して行う。
- ②フィールド競技の練習は、競技開始前に審判の指示により競技場内において行う。
- ③競技場内での練習は、競技開始15分前まで使用してよい。

### 3. 競技場・ピンの長さ

この競技場は、全天候型の競技場である。したがって、スパイクピンは、9mm以下の使用を厳守すること。ただし、走高跳の場合は12mm以下とする。

### 4. 招集

- ①招集はトラック競技は各スタート地点、フィールド競技は各競技場所とする。
- ②招集は、次の方法で行う。  
下記の通りの時間でアスリートビブス等の確認を行うとともに、トラック種目出場者は招集所で事前にレーン番号を受け取り、右腰やや後側につける。  
確認を受けた競技者は、出発係及びフィールド審判の指示に従う。

招集開始・完了時刻

	招集開始時刻	招集終了時刻
トラック種目	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド種目	競技開始30分前	競技開始20分前

- ③招集を受けない競技者・招集に遅れた競技者は棄権とみなし、競技への出場を認めない。
- ④招集は本人が点呼を受ける。ただし、トラック種目とフィールド種目に出場する選手で、同時に重複した場合は、当該種目の審判にその旨を伝え、了承を得てトラック種目を優先して行う。なお、走幅跳・砲丸投については正規の試技を認めるが、走高跳については、時間の関係上、パス扱いとし、戻ってきた高さからの試技を認める。なお、トラック種目終了後速やかに戻らない場合は棄権とみなし、その後の試技は認めない。

### 5. 退場

- ①トラック競技、フィールド競技とも、終了後は各競技の妨げとならないよう十分注意して自校の待機場所に戻る。その際トラック競技出場者は招集所にレーン番号を返却する。（スタンド両脇の階段を利用する）
- ②退場の際には、トラックを横切ったり、決勝審判台の前を通過しないこと。必ずスタンドの階段を使って移動すること。

### 6. アスリートビブス

- ①アスリートビブスは中体連・高体連それぞれ専門部指定のものを使用する。
- ②アスリートビブスは胸（腹ではない）と背にしわにならないように伸ばして四隅をしっかりとつける。ただし跳躍競技出場者は胸または背の一方をはずして競技してもよい。
- ③トラック競技については、招集所においてレーン番号を受取、右腰後部につける。  
（ただし、リレー競技は第4走者のみとする）

### 7. スタートルールについて

- ・不正スタートは、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。
- ・ただし、競技規則第162条5は適用しないものとし、競技者への注意にとどめる。

### 8. 800mのスタート方法について

本大会は、800mにおいてセパレートレーンスタートを採用する。

9. 3000m・5000mのスタート方法について

本大会は、3000m・5000mにおいてグループスタートを採用する。その場合のスタート方法は、各組のレーン番号の2/3までが内側スタート、残りの1/3が外側スタートとなる。なお、その際スタート10m以内には内側・外側をわける縁石はおかない。

10. 走高跳の最初の高さとバーの上げ方

	練習	1	2	3	4	5	6	7	
中学男子走高跳	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以後審判長 判断とする
中学女子走高跳	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	
高校男子走高跳	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以後審判長 判断とする
高校女子走高跳	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	

\*第1位に関わる競技者が同記録の場合は、第1位決定のためのバーの上げまたは下げる範囲は2cmとする。

11. リレー競技

- ①リレー出場チームは、競技開始1時間前までにオーダー用紙（1部）を必ず提出すること。  
なお、棄権するチームは招集所に申し出ること。また、オーダー用紙は招集所に用意してあります。（本年より公認大会ですので、全チーム提出をお願いします）

12. 計時

本大会のトラック競技は全競技、全種目とも写真判定装置を使用し、記録を計時する。  
（記録はすべて1/100秒単位となる）

13. 公認

本記録会は日本陸上競技連盟への公認申請を行い、記録はすべて公認記録となる。

14. 用器具

器具は競技場備え付けのものを使用する。

15. リストバンド着用について

競技役員と顧問の識別のため、今大会に限り、競技役員は受付時に配付されたリストバンドを必ず着装すること。リストバンド未着者は、競技場内への立ち入りは許可しない。なお、選手については煩雑となるのでリストバンドは使用しない。ただし、学校名もしくはそれが識別できるジャージ、ウインドブレーカーを着用し、選手として認識ができること。

16. その他

- ①選手、役員とも新型コロナウイルス感染症対策に万全の体制をとり、感染拡大につとめること。  
②選手の待機場所は各校所定の場所とし、他校の待機場所には意味も無く近づかない。  
③選手は服装を正し、見苦しくない服装で競技を行うこと。  
④応援席、トイレ等競技場内の使用は清潔・整頓につとめること。  
⑤ゴミはすべて自分たちで持ち帰り、競技場内には一切置き去りにしないこと。  
⑥貴重品の管理は各校で確実にすること。  
⑦応援等のため、トラック・フィールド内に立ち入ったり、スタート後方、ゴール前方に出ないこと。  
⑧スタート合図がかかったら静かにし、選手のスタートの妨げにならないように注意すること。  
⑨選手及び応援生徒の野球場ならびに体育館への出入りを禁止する。  
⑩競技中等のケガは大会本部で応急処置を受けて下さい。

**※本大会ガイドラインを熟読し、感染拡大につとめる。**